第３５回関東少年サッカー大会の結果報告

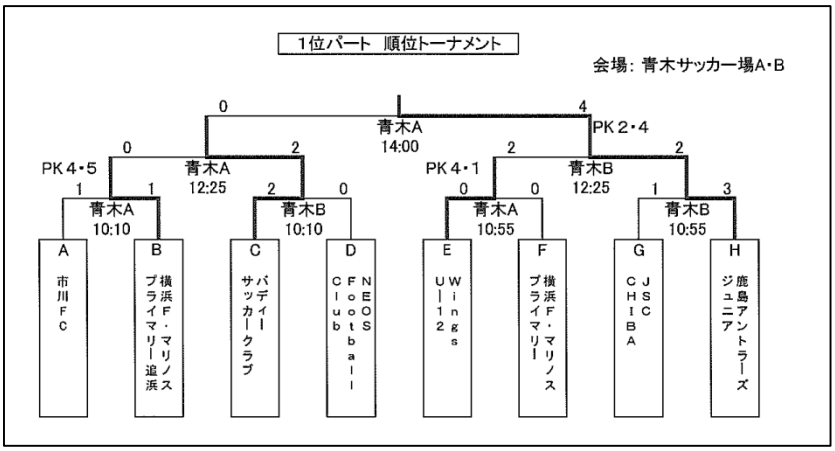
８月２０日（土）・２１日（日）の２日間、栃木県那須塩原市において「第３５回関東少年サッカー大会」が開催されました。この大会に市川 FC は千葉県第２代表として参加してきました。

予選は埼玉第１代表の越谷サンシンサッカースポーツ少年団と山梨第３代表の JAA F.C 甲斐 CIELO ジュニアと対戦しました。８月はドイツ遠征、各チームでの遠征などがあり、８月上旬以来チームとしてのトレーニングがなかなかできない状況でした。ドイツ遠征に行った９人は関東大会出発日の前日に日本に帰国、まだ時差が抜けない中での予選でした。越谷とのゲームでは開始１分にゴールを決められるなど、いきなり苦しい試合展開になりましたが、時間の経過とともに、全日本予選で見せた持ち前のチームワークのよさがよみがえり、何とか１位で予選を突破することができました。

A 組		埼玉第1代表	千葉第2代表	山梨第3代表	勝点	得点	失点	差	順位
1	越谷サンシンサッカースポーツ少年団		× 1 1－1 0－1 2	○ 3 1－0 2－0 0	3	4	2	+2	2
2	市川FC	○ 2 1－1 1－0 1		○ 3 1－0 2－0 0	6	5	1	+4	1
3	JAA F.C. 甲斐CIELOジュニア	× 0 0－1 3 0－2	× 0 0－1 3 0－2		0	0	6	−6	3

決勝トーナメント１回戦の相手は B 組を１位で通過した神奈川第２代表の「横浜 F･マリノスプライマリー追浜」。タフなゲームが予想されましたが、市川 FC は相手の攻撃をことごとく封じ込め、さらに前半に先取点をもぎ取りました。後半立ち上がりに一瞬のすきをつかれ同点に追いつかれてしまいましたが、その後もよく集中し、好ゲームを展開しました。結果は１－１の同点、残念ながら PK 戦で敗れてしまい５位という成績に終わりましたが、子どもたちは「記録」より「記憶」に残る素晴らしいゲームをやり遂げました。

真摯に、そしてひたむきに相手に立ち向かい、見ている人たちに感動を与えてくれた子どもたちに、松木杯と同日になってしまったにもかかわらず、快く選手たちを送り込んでくれた市川市内のチームの指導者の方々に、指導者にすべてを任せ、素晴らしいサポートをしてくれた保護者の方々に、そして今回メンバーに選ばれなかったけれど心のこもったエールを選手たちに送ってくれた市川 FC の仲間たちとその保護者の方々に心から感謝したい気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



＊ちなみに決勝トーナメントには千葉県の代表３チームとも進出しました。全国優勝を果たしたレイソルも合わせて、千葉県のレベルの高さが改めて実感しました。

（文責　技術委員長･FC６年監督　田中成志）